



こどもの国で 校外学習スケート体験♪

こどもの国では、こどもたちが冬の自然を体験できるよう、学校団体へのスケート教室やフリー滑走を実施しています。

靴の履き方から立ち方・転び方まで、スケート初心者でも安心して受けられる教室ですので、校外学習での積極的なご利用をお待ちしております。

Q、先生は滑れなくても大丈夫？

A、大丈夫！こどもと一緒に練習しましょう♪

スケート教室の流れ

ルールの説明
貸靴の履き方

準備運動
陸上練習

氷上教室

フリー滑走

スケート教室・フリー滑走概要

- 時間 スケート教室 午前の部 9:45~11:30 午後の部 12:45~14:30
フリー滑走 10:00~16:00
- 対象 幼稚園・保育園・小学校・中学校
- 定員 スケート教室 幼稚園・保育園 50人 小中学校 100人
フリー滑走 幼稚園・保育園 100名 小中学校 200名
- 料金 小中学生 700円 幼児 600円 (入園、入場、貸靴、指導料込み)
※引率の先生は無料となります
- 申込み方法 スケート教室 10月29日(月)9時30分より電話にて予約受付
フリー滑走 11月5日(月)9時30分より電話にて予約受付
こどもの国TEL 045-961-2111



学校スケート教室 29 年度実績

スケート教室参加校 19 校 (小学校 15 校 中学校 1 校 幼稚園・保育園 4 園)

フリー滑走参加校 7 校 (小学校 5 校 幼稚園・保育園 2 園)

H30 年度スケート教室概要

開催日

12 月 17 (月) .18 (火) .20 (木) .21 (金)

1 月 8 (火) .10 (木) .11 (金) .15 (火) .17 (木) .18 (金)

1 月 21 (月) .22 (火) .24 (木) .25 (金) .28 (月) .29 (火) .31 (木)

2 月 1 (金) .4 (月) .5 (火) .7 (木) .8 (金)

2 月 12 (火) .14 (木) .15 (金) .18 (月) .19 (火) .21 (木) .22 (金)

※高温によりリンクが溶ける恐れがあるため、2/12 以降は午前の部のみ実施



時間 午前の部 9:45~11:30 午後の部 12:45~14:30

※時間変更相談可 午後の部最短例 11:00~12:45



料金 小中学生 700 円 幼児 600 円 (入園,入場,貸靴,指導料込)

※スケート靴を持ってきた場合も同額です。

※スケートメイト会員、年間パス (共通券) 会員も同額です。

※引率の先生は無料 ※招待券は使えません

※フリー滑走の場合、メイト券、年間パスポート、招待券が使用出来ます。



定員 小学生・中学生 10 名~100 名

幼稚園・保育園 10 名~50 名

※定員を超える場合は応相談



こどもの国 スケート教室内容

こどもの国スケート教室の目標

- 1) 冬にしかできないスケート学習を、こどもの国スケート教室を通して安全に楽しみながら体験する。
- 2) 校外における集団活動を通して、協調性や自主性を育てるとともに、集団活動の楽しさを味わう。

時間 午前9時45分～11時30分 午後12時45分～14時30分

※ 利用案内からフリー滑走終了までの時間です。片付けの時間は上記に含まれておりません。

時間	活動内容	ポイント
利用案内 (30分)	1 スケート教室説明 (10分) (一日の流れ、靴の借り方・履き方・ 返し方、滑走ルールの説明) 2 靴の貸し出し (5分) 3 靴の履き替え・準備 (15分) (手袋・ヘルメット・帽子の着用)	・靴を選ぶ際には、普段履いているサイズを選ぶ。 大き過ぎる靴は捻挫や転倒など怪我の原因となる。 ・履き替えはこどもでは難しいため、スタッフ・先生も履き替えをサポートし時間を短縮させる。 ※トイレに行くなら靴を履く前に！ ※靴選びや履き替えに時間が掛かると、教室の時間が減ってしまいます。事前にお送りする資料を基に事前学習して頂くとスムーズに進みます。
スケート教室 (45分)	1 準備運動・ラジオ体操・班分け (10分) 2 陸上練習 (5分) 立ち方・転び方・歩き方 3 氷上練習 (30分) 立ち方・転び方・歩き方・滑り方	・スタッフが習熟度に合わせて10名～30名程度のグループ分け。 ※引率の先生も靴を履き、各グループに1人は教室参加をお願いします。 ・怪我を減らすため陸上でしっかり基本練習。 ・技術に合わせた滑走指導。 ※人数が多い場合、スタッフの指示内容をこどもに伝えるサポートをお願いします。
フリー滑走 (30分)	1 教室後休憩 (5分) 2 フリー滑走 (25分)	※フリー滑走中も氷上監視スタッフはおりますが、先生も一緒に滑りましょう。 ※怪我が一番多い時間です。無茶な滑り方は早めに声を掛けて下さい。
片付け	・靴の履き替え、返却	・靴紐の穴抜けや、結び方の確認を行い、スケート靴を返却してください。

持ち物・準備物

・活動しやすい服装 (長袖・長ズボン) ・手袋・帽子・長い靴下

※あると便利な物

・撥水製のジャンパー (または防水のカップ) ・着替え (パンツ・ズボン・靴下)